4月

国家試験対策ニューズレター

受験応援号

発行：日本福祉大学社会福祉学部

ニューズレターを発行して、皆さんの受験を応援します！

今後、定期的にニューズレターを発行します。本号では、国試対策委員長の伊藤美智予先生からのメッセージをはじめ、過去問の活用や参考書の情報等、学習のヒントとなる情報（末盛先生）、合格に近づくための目標数値（斉藤先生）等を掲載しています。ぜひご覧いただき新年度からの学習にお役立てください！

このニューズレターは４年生向けの情報中心になりますが、既卒者の皆さんの参考になる情報も含まれています。皆さんの受験を応援しています❀！（編集担当：横山由香里）

国家試験ニューズレター発行に寄せたメッセージ

伊藤美智予

いよいよ新年度が始まりました。皆さんたちにとっては、国家試験受験までの長い道のりのスタートラインですね。私たち教職員も、様々な方法で皆さんの受験勉強を応援していきます。

応援方法の軸となるのが、この国家試験ニューズレターの発行です。ニューズレターでは、「先輩の合格体験記」「受験に対する注意」「先生方からの激励メッセージ」「模試や受験対策講座等の案内」など、皆さんに役立つ情報をお届けします。

ぜひ、毎回の国家試験ニューズレターに目を通して、その時々の必要事項を押さえながら、モチベーションを高めて受験勉強を続けていってください。最後まで一緒に頑張っていきましょう。

■国家試験に関連する主なスケジュール■

・昨年度のスケジュールを参考に、今年度前期の予定を紹介しておきます。（変更の可能性もありますので、社会福祉特別講座Ⅱでのお知らせや掲示などを随時確認してください）

・模擬試験はご自身の苦手分野を発見し、力をつけていくために有効です。積極的にご活用ください。

4月	ニューズレター　／ 赤マル福祉の説明 社会福祉特別講座Ⅱでの力試し（第２回確認テスト）
5月	実践プログラムの案内・受講申し込み開始（5月下旬～6月初旬）
6月	ニューズレター
7月	ニューズレター 国試出願オリエンテーション 社会福祉特別講座Ⅱの期末テスト
8月	実践プログラムへの参加

夏休みを有意義なものにするため要チェック！

有料ですが大変お得です！
合格したい人はぜひ受講を！

“ついに社会福祉士国家試験がやってくる！”

合格するための学習の進め方

末盛　慶

4 年生のみなさんへ

4 年生へのご進級おめでとうございます。あと大学生活も 1 年ですね。悔いのないよう 1 日 1 日を大切に過ごしていきましょう。いよいよ社会福祉士国家試験の受験がやってきます。

毎年ギリギリ不合格になる学生がいます。先輩は「後輩にはこうした思いは絶対にして欲しくない」と言っています。悔しい想いをしないために社士の学習の仕方を理解しましょう。

社会福祉士国家試験ってどんな試験なの？

まず社会福祉士国家試験を確認しましょう。全部で 19 科目あります。内容は社会保障や社会福祉の科目を軸としながらも医学、心理学、更生保護まで多岐にわたります。かつ 1 科目でも 0 点の科目があると不合格になります。つまり、19 科目どの科目もまんべんなく学習しておく必要があります。合格に向けては、19 各科目の頻出分野を中心に重点的に学習を進めることが重要になります。では、どのように重点的に学習を進めればいいのでしょうか？

毎年でる問題があるってホント？

実は各科目毎年出題される問題があります。全部とは言えませんが、各科目ある程度出る分野がわかっています。では、どうやって出題される分野がわかるのでしょうか。

出題される問題は出題基準と出題傾向を見ればわかります。下の表は「人体の構造と機能及び疾病」の出題傾向の抜粋です。これを見ると、身体の成長・発達および各器官等の構造と機能は毎年出題されています。一方、人体部位の名称は全く出題されていません。これだけみても頻出分野がどこなのかが一目でわかります（出題傾向は各社の過去問集に掲載されています。必ず確認してください。この確認が合格への近道になります。）。

●「人体の構造と機能及び疾病」の出題基準と出題実績　【 】内は問題番号

大項目	中項目	小項目（例示）	第28回	第29回	第30回
1 人の成長・発達	1）身体の成長・発達		【1】*	【1】	【1】
	2）精神の成長・発達		【1】*		
	3）老化			【2】	【7】*
2 心身機能と身体構造の概要	1）人体部位の名称	・頭部，頸部，胸部，背部，腹部，四肢，体幹，脊柱，血管 ・その他			
	2）各器官等の構造と機能	・血液，呼吸器，消化器，泌尿器，循環器，支持運動器官，内分泌器官，神経系，感覚器，皮膚，生殖器，免疫系 ・その他	【2】*	【3】	【2】

合格した先輩からのコトバー「過去問をきちんと取り組むことが大切です」

先輩も行ってきた社士合格の学習法は「頻出分野の過去問を何回も解き、内容を理解すること」です。これは学習法として一番合格への近道になります。ただ大切なことをどのように過去問を活用するかです。合格した先輩たちの過去問活用法をお伝えします。

① まず過去問を解いてみる
② 自分が出した回答の正解・不正解を確認する（はじめは間違っても全然 OK☆）
③ どこを間違えたのかを確認する
④ 手元にある過去問集をみて５つの選択肢各々の解説をよく読み理解を深める。解説でわかりきらない部分はテキストの該当箇所を読み込み、重要なところと思う点は下線などを引きながら理解を深める。
⑤ そして各過去問の間違った選択肢を正しい文章に直せるように知識を蓄える
⑥ 次回解くときに問題に正解できるだけでなく、間違った選択肢の質問文を正しい内容に直すことができるようになる

特に、④、⑤の作業を行い⑥の状態に近づけていくことが重要になります。ここをしっかり行うと、模擬試験でも高い得点が取れ本番の試験で合格することができます！

まず前期中に**①19 科目の頻出分野の内容の理解を深める、②過去 3 年間の過去問を解き、上記の①から⑥までの作業を一通り行ってみましょう**。そこが前期のゴールになります。そして夏休みと後期に 4 年前、5 年前の過去問についても同様の作業を行っていき、各科目の頻出分野の理解をさらに深め、頻出分野の内容を確実に定着させていきます。

※新年度のテキスト等は、４月下旬頃に販売予定！

どのように学習を始めればいいの？

学習のためには、一定の教材が必要になります。必要な教材は以下の 4 点です。

① **テキスト**（先輩たちは中央法規『合格テキスト』や『社会福祉士国家試験レビューブック』を使っていることが多いです。自分が勉強しやすいものを選びましょう。）

② **過去問集**（出題傾向も出ていて解説も充実しているので中央法規の『過去問解説集』がおススメです。）

③ 赤マル福祉
合格した先輩たちがよく活用していたのが赤マル福祉です。スマホで過去問を解いたり、解説を読んだりして学習することができます。学習記録も残るので、自分の学習の進捗を確認することができます。

④ 社会福祉士対策に関する youtube
先輩たちも活用し好評だったのが**【カリスマ社会福祉士 100 本動画】**です。私も見ていますが、とてもわかりやすいです。ぜひ見てみてく活用してください。

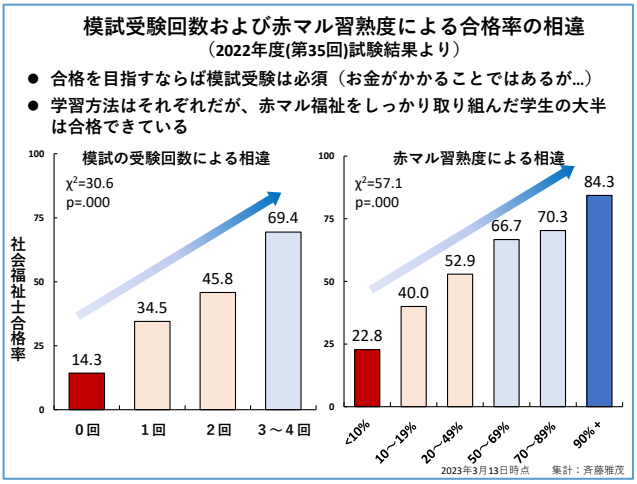
みんなで合格して笑顔になるために－これから何をすればいいの？

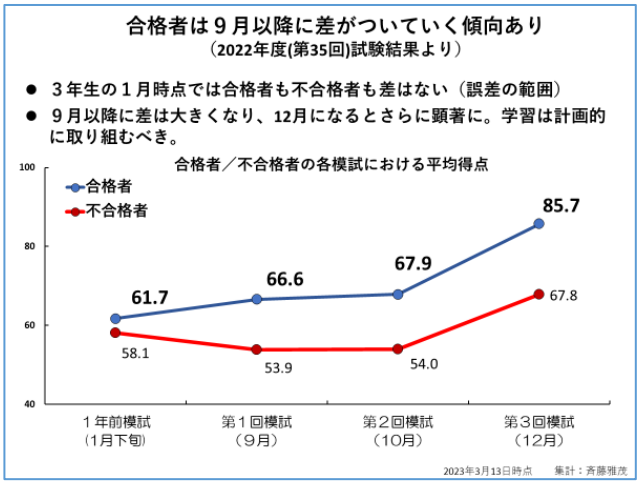
まずは①「社会福祉特別講座Ⅱ」に必ず毎回出席し、日替わりテスト・小テストを受けて、各科目の過去問にふれてきましょう。そして②テキストと過去問集を購入し過去問を解きながら先ほど上で述べた学習の流れに沿って日々コツコツと学習に取り組んでいきましょう。そうした皆さんの地道な取り組みの先に「合格」が必ず待っています。みなさんが合格を手にして笑顔になれるよう、教職員一同応援していきます。

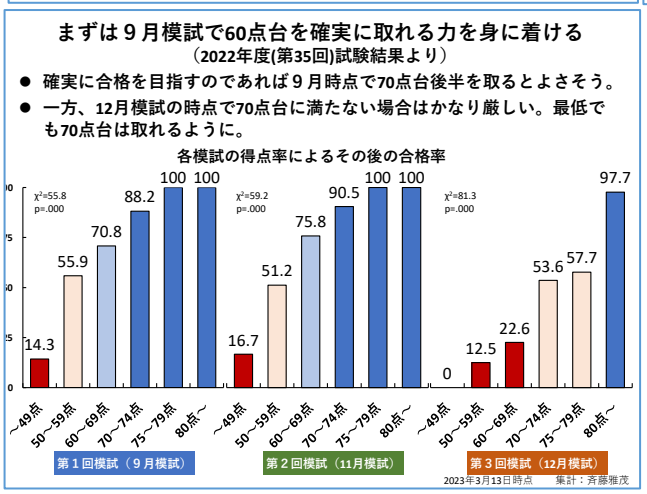
今日から試験本番まで、一緒にがんばっていきましょう！

■データでみる合格への道■

斉藤雅茂先生が、2022 年度受験者のデータを分析してくださいました。貴重なデータです。先輩たちの合格プロセスを参考に学習計画をたてましょう。







① 赤マル福祉をしっかり取り組んだ人は合格しています。「どうやって勉強していいかわからない！」という人は赤マルを学習メニューに追加することがおすすめです。

② ４年生の現時点では大きな差はないはず。これからの頑張りで模試等の得点差が出てきます。

③ 定期的に行われる模試で、目標得点が変わってきます。徐々に目標を上げていきましょう。

合格を目指して、みんなで頑張ろう！